

N02 脳情報科学

AIを活用した主観的経験の外在化を目指して

概要

脳活動から、知覚や主観的な経験を画像・音・3Dとして再現(再構成)します。

頭の中のイメージを見える形で取り出し、他者と共有できるようにすることで、新たなコミュニケーションの実現を目指します。

特徴

- 感覚体験を脳活動から再構成——決められたカテゴリーを当ててるのではなく、知覚した内容そのものを画像などとして再現します。
- 画像から主観的な知覚、音、3Dまで——自然画像に加え、注意を向けた画像や錯視、音声、3D物体など、さまざまな経験の再構成に取り組んでいます。
- 脳活動を人から人へ、信頼できる再構成——個人間の脳活動変換や、再構成の妥当性の評価にも取り組んでいます。

今後の展開

- より多様な主観的経験の外在化——身体感覚や、想起・夢など外界からの刺激がない経験の再構成にも取り組んでいきます。

テーマ「京都府と共に創るいのちの未来」との関連

- 脳内で思い浮かべた情景の可視化や、それを再現したバーチャル空間の構築などを目指します。

